

平成28年度 予算特集号

広報
Ako City
Public
Relations



2016
Special Number
平成28年4月11日発行



「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」を目指して

- 平成28年度当初予算総額 568億3,067万円 P 2~3
- 平成28年度一般会計当初予算総額 227億9,500万円 P 4~5
市民ひとりあたりの予算額
- 5本の柱ごとの主要施策 P 6~15
- 写真でみる予算 P 16

平成28年第1回赤穂市議会定例会において、新年度予算案をはじめとする諸議案が成立しました。2月24日に明石市長が表明した施政方針に沿って、主要な施策の概要と予算のあらましについてお知らせします。

「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」を目指して



私は、市長に就任以来1年余りを経過いたしました。この間議員各位をはじめ多くの市民の皆さまのご指導をいただきながら、市政のさらなる発展を目指して、全力を傾注してまいりました。

特に、市政運営にあたりましては、「少子高齢化・人口減少社会に対応するまちづくり」、「にぎわいと活力のあるまちづくり」、「安全・安心に生活できるまちづくり」を基本に、時代の変化に即応し、「スピード感をもった行政を推進するとともに、市民の皆さまとの対話を通じて開かれた市政を積極的に推進するため、「まちづくり市長懇談会」をスタートさせるなど、市民本位の市政運営に取り組んでいるところであります。

さて、国におきましては、人口減少に歯止めをかけ、地方経済の縮小を克服すべく、まち・ひと・し

ごと創生総合戦略を策定し、地方に「しごと」をつくり「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を生み出す取組が進められております。

こうした中、本市におきましても、地域を維持・活性化させていくために、山積する課題に対してどれだけの知恵を出せるのか、そして勇気と決断をもって新たな挑戦ができるのかが試される、重要な局面を迎えているところであります。

このため、今後の市政運営にあたりましては、引き続き市民の皆さまとの対話と交流による市民本位の市政の推進に努めながら、「信念と情熱」「誠実と信頼」「創造と改革」を信条に、総合計画の都市像である「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」の実現に向けて、昨年10月に策定いたしました「赤穂市総合戦略」に掲げる、次の4つの基本目標に基づき、「未来へつなぐ新しい発想」によるメリハリのある施策の展開を図ってまいり所存であります。

安定した雇用を創出します

地域の实情に応じた多様な雇用を創出するため、「農林水産物直売所設置支援事業」を創設し、地場農林水産物の販売・加工のための拠点整備を支援するほか、農地現状調査事業を実施し、空き農地・耕作放棄地の基礎的情報のデータベース化を行い、新規就農希望者等への情報提供を図るなど、農地の有効利用を推進します。

さらに、塩を活かした商品の開発や農林水産物のブランド化の推進などを行う「赤穂ブランド推進事業」を創設し、地域産業の競争力の強化に取り組めます。

新しいひとの流れをつくります

少子高齢化の進行に伴う急速な人口減少に歯止めをかけるためには、本市へ移住・定住を希望する方への支援体制の整備を図る必要があります。

そこで、既存の定住支援推進事業を引き続き実施するほか、新たに「お試し暮らし住宅事業」や「移住体験バスツアー」を実施するな

ど、移住・定住促進を拡充します。

また、「新規卒業者雇用奨励金交付事業」を創設し、雇用を通じた本市への移住・定住の促進や、本市での企業の拠点強化を図るため、本社機能の立地支援等に取り組めます。

さらに、ふるさと納税特典品を拡充し、地場産品を通じて赤穂の魅力を全国に発信するとともに、文化・スポーツ合宿等での市内への宿泊を促進するため、宿泊費用の一部を助成する観光客おもてなし事業のほか、インバウンドへの対応をはじめとする赤穂観光協会事業補助を通じて、本市の観光資源の有効活用とPRを推進します。

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえます

今後も人口は右肩下がりと言われる中、早い段階で合計特殊出生率を上昇させることが人口減少を緩和することにつながるため、仕事と子育てが両立できる雇用環境づくりなどを通じて、結婚・出産・子育ての切れ目のない支援を行うことが必要です。

実に努めます。

安心な暮らしを守り、地域と地域を連携します

地域のにぎわいを創出し、安心な暮らしを守っていくためには、広域による連携をさらに充実するとともに、市内における地域と地域が連携できる環境づくりを推進するなどに、地域連携によるまちづくりに取り組んでいくことが必要です。

そこで、市内循環バス「ゆ

らのすけ」の運行地区の拡充や、新たに有年地区においてデマンドタクシーを運行するなど、交通の利便性向上に努めます。

また、姫路市を中心とする播磨圏域の8市8町による「連携中枢都市圏ビジョン」に基づいて、播磨自治研修協議会職員研修や定住相談会への参加、郷土資料アーカイブス、高校野球親善試合などの連携事業を推進します。

さらに、赤穂市地域防災計

画に基づき、防災備蓄倉庫及び防災備蓄物資の整備や耐震性防火水槽の整備を実施し、防災・消防施設の充実強化に努めます。

なお、空き家対策については、新たに空き家情報システムを整備しさらなる充実を図るほか、歴史文化基本構想の策定や「旧赤穂上水道完成400年記念プロジェクト」など、地域ブランド力の推進にも取り組みます。

以上、新年度の市政運営にあたっての基本的な考え方と主な事業について述べましたが、次に、市政推進にあたっての財政計画について説明します。

今日の我が国の経済は、緩やかな回復基調が続いており、先行きについても、各種政策の効果により雇用・所得環境が改善し、景気回復が見込まれているところですが、新興国等の景気の下振れ、金融資本市場の動向などに留意する必要がありますとされております。このような中、国においては、「一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策」を盛り込んだ補正予算が

成立するとともに、経済再生と地方創生に向けた喫緊の重要課題に適切に対処することを基本的な考え方とする、総額約96兆7千億円の平成28年度一般会計予算が編成されたところであります。

こうした情勢の下、本市の財政状況については、大型事業の完了に伴い投資的事業が減少するものの、赤穂市総合戦略に基づく新たな施策の展開への対応を図る中で、歳出に見合う市税や実質的な地方交付税などの一般財源の伸びが見込めないことから、基金を取り崩さざるを得ない厳しい財政環境に置かれているところであります。

このため、市有地の売却等をはじめ積極的な歳入の確保を図るほか、引き続き行財政改革を推進し、施策・事業の優先順位に基づく選択と集中を行う中で、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を行い、後年度を見据えた財政の健全性の確保に努めたいと考えています。

次に、赤穂市総合計画の5つの柱に沿って、その概要を説明します。

平成28年度当初予算額

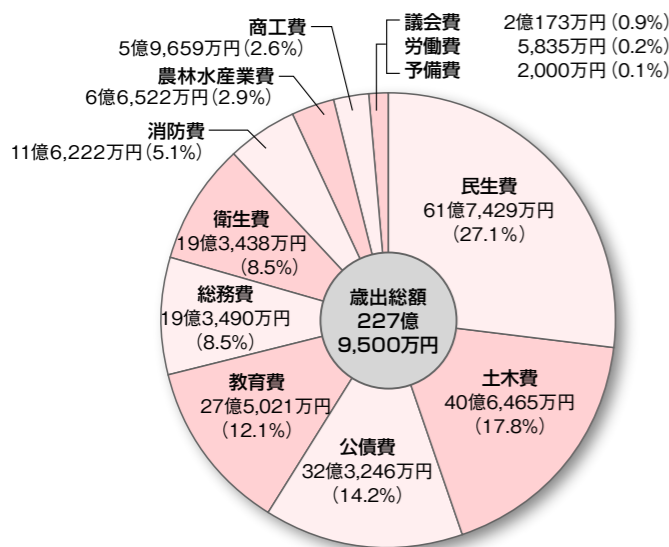
568億3,067万円

各会計別予算額

| 会計区分 | 平成28年度当初予算額 | 平成27年度当初予算額 | 前年度比(%) | |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 一般会計 | 227億9,500万円 | 256億5,000万円 | △ 11.1 | |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 65億8,800万円 | 64億6,700万円 | 1.9 |
| | 職員退職手当管理 | 6億4,390万円 | 6億9,840万円 | △ 7.8 |
| | 公共下水道事業 | 36億3,180万円 | 41億9,880万円 | △ 13.5 |
| | 農業集落排水事業 | 2億9,670万円 | 3億920万円 | △ 4.0 |
| | 墓地公園整備事業 | 1,200万円 | 1,200万円 | — |
| | 介護保険 | 41億5,500万円 | 39億6,390万円 | 4.8 |
| | 駐車場事業 | 1億2,340万円 | 1億2,750万円 | △ 3.2 |
| | 後期高齢者医療保険 | 6億8,740万円 | 6億6,460万円 | 3.4 |
| | 小計 | 161億3,820万円 | 164億4,140万円 | △ 1.8 |
| | 企業会計 | 病院事業 | 153億8,242万円 | 112億6,461万円 |
| 介護老人保健施設事業 | | 3億9,851万円 | 4億9,079万円 | △ 18.8 |
| 水道事業 | | 21億1,654万円 | 22億1,221万円 | △ 4.3 |
| 小計 | | 178億9,747万円 | 139億6,761万円 | 28.1 |
| 合計 | 568億3,067万円 | 560億5,901万円 | 1.4 | |

歳出 >>>

歳出面では、行財政改革の推進、限られた財源の重点的・効率的な配分により後年度を見据えた財政健全性の確保に努めるとともに、総合計画に掲げる『人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち』の実現に向けて、地域活力の回復を図り、誰もが希望と誇りを持って住み続けたいと思えるまちづくりを推し進めるための予算編成としました。

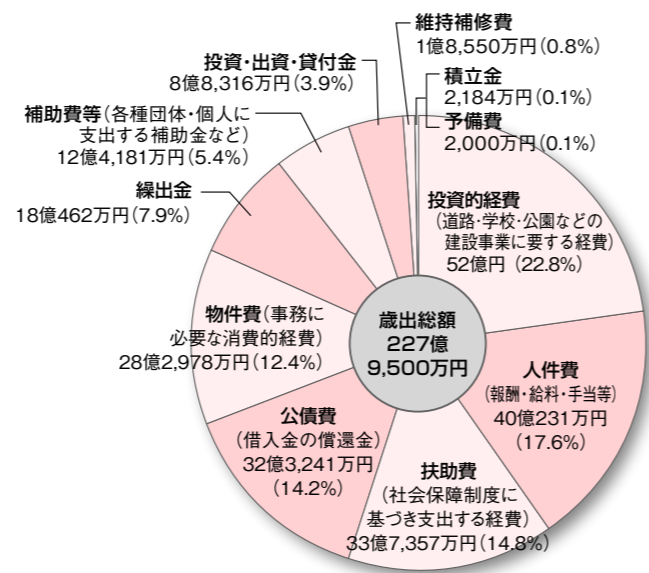


目的別内訳

各行政目的別、つまり各部課ごとの仕事の内容によって分類され、これにより各部課ごとの経費の比重を知ることができます。

性質別内訳

経済的性質を基準として分類され、これにより経費の構造や財政体質を知ることができます。



歳入 >>>

歳入面では、地方交付税や地方消費税交付金の増収、景気動向による市税及び各種交付金の若干の増収が見込まれるものの、地方創生への新たな取り組みや社会保障関係経費の増加などにより、歳入に見合う一般財源の伸びが見込めないため、引き続き厳しい財政状況であり、財政調整基金や健康管理施設整備基金などの基金から6億8,800万円を繰り入れることにより財源を確保しました。

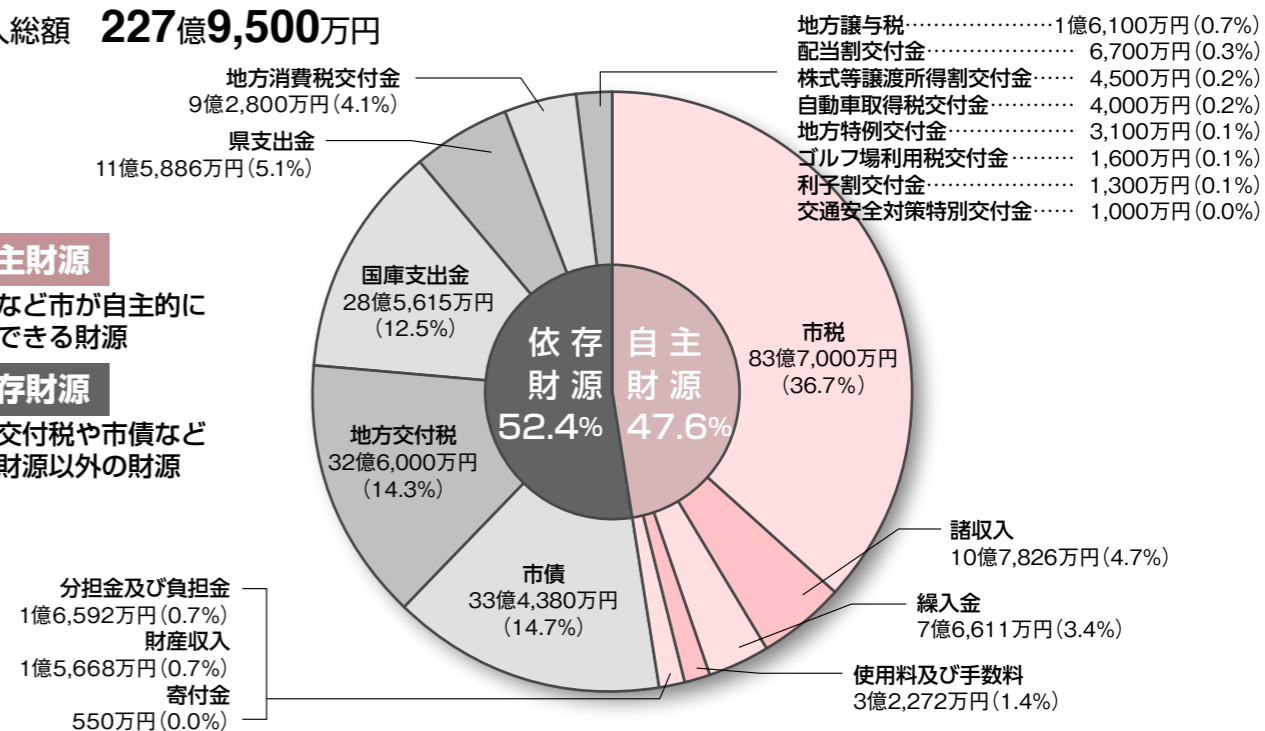
歳入総額 **227億9,500万円**

自主財源

市税など市が自主的に収入できる財源

依存財源

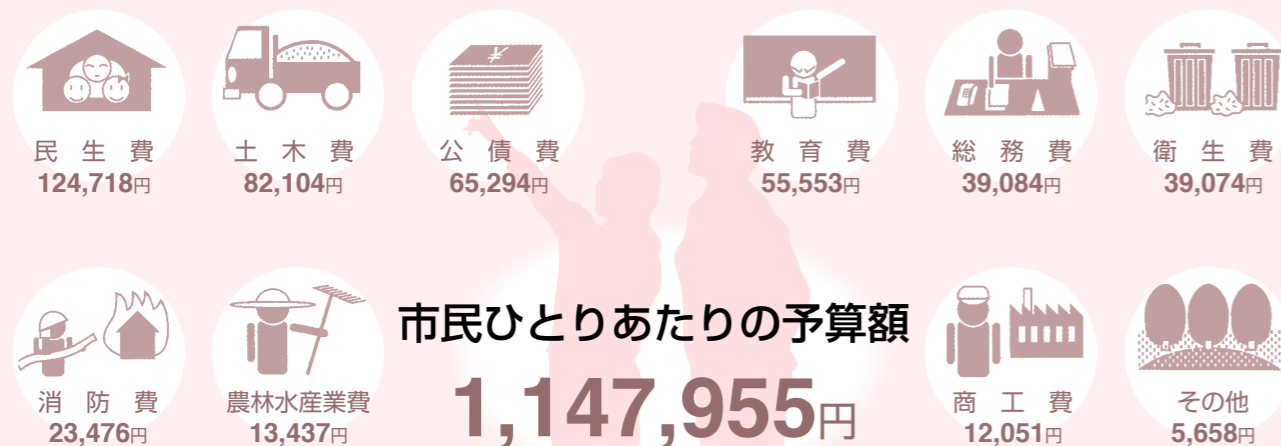
地方交付税や市債など自主財源以外の財源



227億9,500万円

平成28年度 一般会計予算

一般会計 **460,449円**

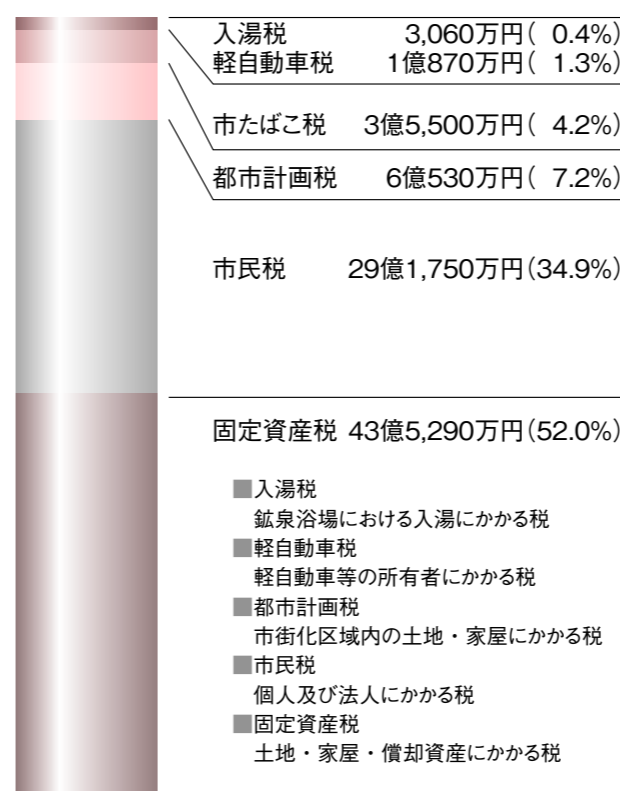


特別会計・企業会計(抜粋) **687,506円**

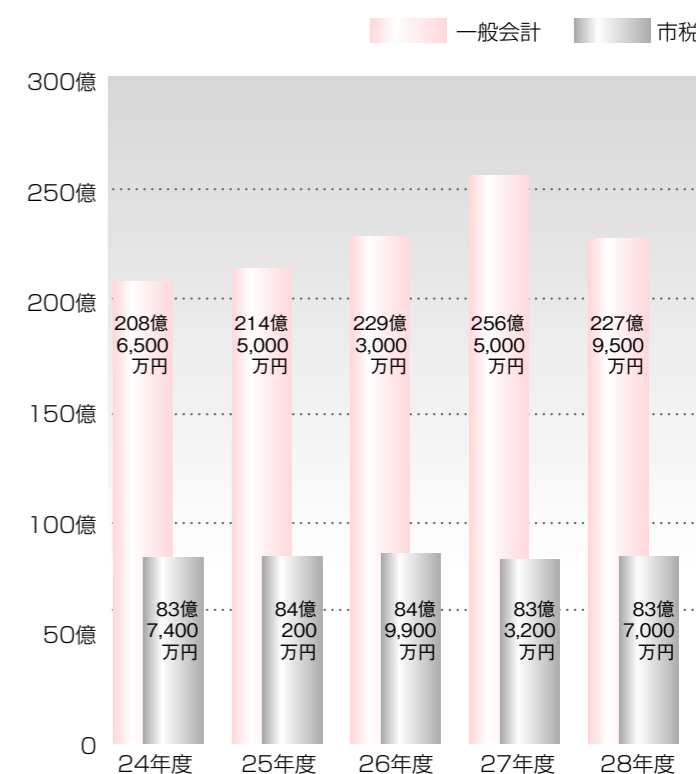


(平成28年2月末現在の人口49,506人で計算したものです)

市税の内訳 総額83億7,000万円



年度別当初予算額と市税の推移



保健・医療サービスの充実

健康づくりの推進体制については、関係機関と連携しながら健康への意識啓発を図り、生涯にわたる健康づくりを推進します。

このため、生活習慣病予防を目的とする特定健康診査や胃がんをはじめ各種のがん検診を行うほか、必要な方には積極的支援・動機づけ支援などの保健指導を継続して実施します。

女性のがん検診については、特定年齢層への無料クーポン券の配布に加え、過去の未利用者への受診勧奨を行うなど、引き続き受診率の向上に努めます。また、育児健康支援事業として、新たに発達障がいの子どもをもつ保護者を対象にペアレントトレーニングを実施します。

なお、健康診査費への助成については、新たに妊婦歯科健康診査及び新生児聴覚検査に対する助成を実施します。

病院事業については、診



そのため、さらなる防災行動力の向上を目指し、地域の皆さまを中心とした自主防災組織による防災総合訓練やコミュニティ防災訓練を継続して実施します。

また、新たに避難場所である小・中学校などに防災



生活の安全・安心の確保

台風や地震・津波などの自然災害をはじめ、高齢者向けの交通安全対策や子どもの安全確保、消費生活の安全・安心対策など、日常生活における安全・安心に対する市民の関心が一段と高まっています。

また、地震対策として、本市の耐震改修促進計画の見直しに着手するほか、引き続き簡易耐震診断推進事業、戸建住宅の建て替えや防災ベッドの購入助成を実施します。

消防体制の充実強化については、上郡消防署の水槽付消防ポンプ自動車の更新、耐震性防火水槽の整備などを行うほか、非常備消防体制については、第14分団詰所移転用地の取得、第9分団消防ポンプ自動車の更新及び第3分団詰所改修工事、また、団員の活動環境の整備と安全確保に必要な装備品の充実を図ります。

次に、交通安全対策については、危険箇所や通学路を中心に、防護柵やカーブミラーなど、交通安全施設の整備を進めます。

防犯対策については、LED照明による公共灯の設



置を促進するとともに、特に、子どもたちの安全確保のため、引き続きスクールガードリーダーの配置などを行います。

消費者対策としては、消費生活センターを核として、引き続き消費生活相談員の配置や啓発講演会の開催など、相談や啓発体制の充実を図るほか、消費者協会と連携し、消費生活向上に向けた活動を推進します。

5本の柱ごとの主要施策

「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」を実現するための市政の5つの柱、「安全・安心に生活できるまち」「自然と共生する住みよいまち」「産業と交流が盛んな活力あるまち」「生涯にわたり夢を育むまち」「市民と行政がともに歩むまち」に沿って順次ご紹介いたします。

第1の柱 安全・安心に生活できるまちづくり

おもいやりに満ちた福祉社会の構築

少子高齢化が急速に進展する中、市民が安心して暮らせるユニバーサル社会の実現に向け、すべての人にやさしいまちづくりを進めることが求められています。

そこで、福祉施策を総合的かつ計画的に推進するため、地域福祉計画を見直すとともに、地域で相互に助け合う地域福祉活動を推進するほか、施設整備として、引き続き市道の段差解消や赤穂城跡公園内の園路改修などを実施します。

児童福祉については、「赤穂市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりを推進していく必要があります。

そこで、子育て世代が安心して子育てができるよ



う、育児に対する心理的・身体的負担を軽減するため、「乳幼児一時預かり事業」の創設や「高雄アフタースクール」を新設するほか、延長保育や一時預かり事業などを引き続き実施します。

また、多子世帯等の経済的負担を軽減するため、第3子いきいき子育て応援事業や、チャイルドシート及び幼児2人同乗用自転車の購入費助成を引き続き実施するほか、「中学生第3子手当支給事業」や、高校生等を対象に、入院医療に係る医療保険の自己負担を全額助成する制度を創設するとともに、小児慢性特定疾病や訪問看護療養費に係る自己負担額の助成を行います。

母子家庭等への支援策としては、高等職業訓練促進給付や高等学校卒業程度認定試験の合格支援を実施するなど、引き続き就業支援を行います。

障がい者福祉については、障がい者福祉長期計画に基づき体系的に推進することとし、介護給付や訓練等給付などの障がい福祉サービスの提供、地域生活支援事業として意思疎通支援、理解促進のための研修・啓発、相談支援や地域活動支援センターへの事業補助などを行います。

高齢者福祉については、高齢者等が要支援・要介護状態にならないよう地域包括支援センターとの連携により、介護予防事業を推進するほか、認知症カフェ推進事業や緊急通報システム事業などの地域支援事業を引き続き実施するとともに、介護サービス利用者の負担軽減の拡充を図ります。

国民健康保険制度については、医療費が高い水準で推移する中、国保財政調整基金が枯渇した状況にある

ため、一般会計から激変緩和措置として特別繰出しを行うとともに保険税率等を改正し、引き続き特定健康診査等事業の実施による生活習慣病の予防対策を行うなど、被保険者の健康増進に努めます。

介護保険制度については、第6期介護保険事業計画の2年目を迎え、介護サービス給付等の実態に対応してまいります。

後期高齢者医療制度については、兵庫県後期高齢者医療広域連合と連携し、保険料の徴収や各種申請の受付等、市民の皆さまの窓口としての役割を果たします。

生活困窮者対策としては、新たに「生活困窮者一時生活支援事業」を実施し、住居のない生活困窮者への宿泊場所の供与や衣食の提供等を行います。

人権文化の創造については、あらゆる差別や人権問題を解消するための教育・啓発活動に取り組み、市民一人ひとりが、すべての人の人権を尊重する社会の構築に努めます。

施政方針にみる 新年度の主要施策と予算のあらまし

また、生活環境の整備については、公共下水道整備として、有年地区などにおける土地区画整理地内の雨水及び汚水管渠等の整備や下水管理センター脱水機の更新などを行うほか、特定環境保全公共下水道整備として、公共ます改良工事などを実施します。また、地

私たちは、「環境進化都市・赤穂」の実現に向け、市民、事業者、行政が一体となって、持続可能な環境づくりに取り組んでいく必要があります。このため、生活環境づくりについては、大気や水質等に関する環境調査の充実を図り、良好な環境を維持していくために、積極的な情報提供や啓発活動に努めます。

また、生活環境の整備については、尾崎地区の密集住宅市街地整備促進事業を引き続き推進し、防災性と住環境の向上に努めます。公営住宅の環境整備としては、市営住宅長寿命化計画に基づき、塩屋団地及び

方公営企業法の適用に向け、引き続き移行作業を進めます。地球温暖化対策については、引き続き住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を助成するほか、新たに自治会が管理する外灯のLED化に要する費用の一部を助成するとともに、民間における再生可能エネルギー発電設備の設置について自然環境等との調和を求めると、低炭素社会に向けた取組を推進します。ごみリサイクル推進については、引き続き資源ごみ回収団体への助成や生ごみ処理機の購入助成等を行うなど、ごみ減量、資源化に努めます。

魅力ある都市空間の形成

住環境の整備については、尾崎地区の密集住宅市街地整備促進事業を引き続き推進し、防災性と住環境の向上に努めます。

公営住宅の環境整備としては、市営住宅長寿命化計画に基づき、塩屋団地及び

第2の柱

自然と共生する 住みよい

まちづくり

自然と共生するまちの形成

私たちは、「環境進化都市・赤穂」の実現に向け、市民、事業者、行政が一体となって、持続可能な環境づくりに取り組んでいく必要があります。

このため、生活環境づくりについては、大気や水質等に関する環境調査の充実を図り、良好な環境を維持していくために、積極的な情報提供や啓発活動に努めます。

また、生活環境の整備については、公共下水道整備として、有年地区などにおける土地区画整理地内の雨水及び汚水管渠等の整備や下水管理センター脱水機の更新などを行うほか、特定環境保全公共下水道整備として、公共ます改良工事などを実施します。また、地

★印＝新規(拡充)事業（1万円未満四捨五入）

自然と共生する住みよいまち

自然と共生するまちをつくる

①豊かな自然環境を保全する

- ・環境保全型農業支援事業 ……[再掲64万円]
- ・山地緑化事業 ……1,030万円
▷造林地保育事業(350万円)▷遊歩道保育事業(200万円)▷遊歩道整備事業(300万円)★森林造成事業(180万円)
- ・赤穂ふれあいの森整備事業 ……200万円
- ・環境林整備事業 ……400万円
▷植栽工事(木津・目坂地区)

②さわやかな生活環境を保全する

- ・環境基本計画推進事業 ……195万円
- ・公共下水道事業 ……10億2,650万円
▷汚水管渠整備外(有年土地区画整理地区 A =0.9ha 外)▷雨水渠整備外(野中・砂子土地区画整理地区 L =115m外)▷設備更新外(赤穂下水管理センター脱水機更新工事外)
- ・特定環境保全公共下水道事業 ……100万円
▷汚水管渠整備(公共ます改良工事外)
- ・農業集落排水事業 ……6,050万円
平成28年度末水洗化率見込み 98.5%

平成28年度末見込み(生活排水対策事業すべてを含む)
併用面積 1,525.3ha 人口普及率 99.6%

③地球環境にやさしいまちをつくる

- ・住宅用太陽エネルギー利用機器設置補助事業 ……940万円
- ・資源ごみ集団回収奨励事業 ……760万円
- ・ごみ減量・資源化推進事業 ……89万円
- ・資源ごみ持ち去り防止対策事業 ……67万円
- ・リサイクル運動推進事業(消費者協会補助) ……48万円
- ・公共灯整備事業 ……[再掲280万円]

魅力ある都市空間を形成する

①快適な住環境をつくる

- ・公営住宅環境整備事業 ……8,690万円
- ・密集住宅市街地整備促進事業 ……[再掲8,820万円]
- ・空き家等対策事業 ……1,861万円
▷危険空き家除却費補助外
- ★空き家情報システム整備
- ・上水道の整備 ……9億3,134万円
▷原水施設＝北野中浄水場第2浄水池耐震補強外工事外
▷配水施設＝寿町・元町配水管改良工事外

②水とみどり豊かな都市環境をつくる

- ・赤穂城跡公園整備事業 ……5,390万円
- ・野中・砂子公園整備事業 ……1億3,301万円
▷城南緑地野球場整備外
- ・都市公園整備事業 ……3,380万円
- ・都市公園安全・安心対策事業

- ……1億8,663万円
- ・城南緑地施設整備事業 ……300万円

③自然・歴史・文化と調和した景観をつくる

- ・快適環境推進事業 ……30万円

質の高い都市機能を整備する

①土地の利活用を適正に進める

- ・都市計画デジタル図管理事業 ……207万円
- ・都市計画基礎調査事業 ……100万円
- ★土地利用計画変更事業 ……500万円
- ・まちづくり支援事業 ……40万円
- ・地籍調査事業 ……1,230万円
▷有年原地区外

②良好な市街地の整備を進める

- ・土地区画整理事業 ……5億7,353万円
▷有年地区(55.0ha 区画道路築造工事外＝3億2,960万円)▷野中・砂子地区(45.2ha 組合補助金＝2億393万円)▷浜市地区(22.2ha 市助成金＝4,000万円)
- ・坂越駅周辺地区都市再生整備事業 ……2億940万円
▷区画道路整備外

・有年駅周辺地区都市再生整備事業

- ……3億1,760万円
- ・密集住宅市街地整備促進事業 ……8,820万円
▷尾崎地区(27.5ha 物件補償外)

安全・安心に生活できるまち

おもいやりで満ちた福祉社会を築く

①みんなで支え合う地域福祉を進める

- ★地域福祉計画策定事業 ……300万円
- ・地域総合援護システム推進事業 ……170万円
- ・民間福祉活動活性化促進事業 ……374万円
- ・福祉のまちづくり推進事業……1,200万円

②子育てしやすい環境をつくる

- ・子育て支援事業 ……1億1,116万円
▷ファミリーサポートセンター事業(180万円)▷アフタースクール子ども育成事業(3,750万円)★アフタースクール整備事業(3,540万円)▷要保護児童対策地域協議会推進事業(44万円)▷出産費助成事業(1,850円)★乳幼児一時預かり事業(560万円)▷幼児2人同乗用自転車購入助成事業(180万円)▷子育て情報携帯システム事業(66万円)▷第3子いきいき子育て応援事業(728万円)▷チャイルドシート購入費助成事業(100万円)▷子育て家庭サポートステイ事業(16万円)▷絵本文庫整備事業(12万円)▷キンダースクール子ども育成事業(81万円)▷保育所子育て支援機能充実事業(9万円)
- ・児童手当 ……8億2,000万円
- ★中学生第3子手当支給事業 ……305万円
- ・母親クラブ補助金 ……105万円
- ・母子家庭等就業支援事業 ……427万円
- ★高等学校卒業程度認定資格合格支援外
- ・保育所運営費(事業経費) ……3,385万円
- ・保育士確保対策事業 ……15万円
- ・多子世帯保育料軽減事業 ……127万円
- ・出合いの広場事業 ……20万円
- ★児童館耐震改修事業 ……270万円
- ・児童遊園地整備事業 ……300万円
- ・子育てバリアフリー化事業 ……90万円
- ・児童館整備事業 ……66万円
- ・保育所整備事業 ……500万円

③障がい者が自立しやすい環境をつくる

- ・自立支援給付 ……9億1,380万円
▷介護給付等支給事業(8億7,900万円)
▷障害者(児)補装具給付事業(1,300万円)
▷自立支援医療費支給事業(2,180万円)
- ・障害者(児)福祉推進事業 ……1,644万円
▷経済援護事業(1,430万円)▷日常生活援護事業等(214万円)
- ・障害者地域生活支援事業 ……6,250万円
- ★意思疎通支援事業、理解促進研修・啓発事業、相談支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援センター、手話奉仕員養成研修事業、その他社会参加促進事業
- ・心身障害児療育事業 ……730万円
▷あしたば園事業(545万円)▷西播磨療育事業負担金(185万円)
- ・障がい者虐待防止対策支援事業 ……30万円
- ・障がい者スポーツ普及事業 ……60万円
- ・障がい者就労施設等支援事業 ……35万円
- ・軽・中度難聴児補聴器購入費等助成事業 ……20万円
- ・障害者総合支援法施行事務費 ……166万円
- ・障害福祉サービス事業所整備事業……320万円

④高齢者が安心して暮らせる環境をつくる

- ・高齢者福祉対策事業 ……1,139万円
- ・介護支援事業 ……923万円
▷ヘルプサービス充実事業(287万円)▷生きがいデイサービス事業(439万円)★介護サービス利用者負担軽減措置事業外(197万円)
- ・高齢者住宅改造助成事業 ……801万円
- ・ねたきり老人等対策事業 ……25万円

- ・老人福祉センター利用促進事業 ……74万円
- ・在宅介護支援センター運営委託事業……560万円
- ・ひとり暮らし老人等火災警報器購入助成事業 ……8万円
- ・敬老長寿ふれあい事業 ……985万円
- ・高齢者を見守る支えるネットワーク推進事業 ……153万円
- ・介護老人保健施設事業 ……3億2,005万円
- ・介護保険事業
保険給付サービス ……39億6,420万円
▷介護サービス等(35億2,570万円)▷介護予防サービス等(1億8,410万円)▷高額介護サービス(8,800万円)▷特定入所者介護サービス等(1億6,640万円)
- 地域支援事業 ……7,818万円
▷介護予防事業(852万円)▷包括的支援事業(4,790万円)▷任意事業(2,176万円)サービス事業 ……2,122万円

⑤社会保障制度を適切に運営する

- ・被保護者就労支援事業 ……280万円
- ・生活困窮者自立支援事業 ……432万円
- ★生活困窮者一時生活支援事業 ……42万円
- ・福祉医療費等助成制度の充実……4億1,513万円
▷母子家庭等医療費(2,307万円)▷乳幼児等医療費(2億1,942万円)★高校生等医療費(351万円)▷老人医療費(1,730万円)▷重度障害者医療費(6,047万円)▷高齢重度障害者医療費(8,474万円)★小児特定疾患医療費(240万円)▷未熟児養育医療費(421万円)
- ・他公費負担医療費助成事業 ……71万円

⑥お互いが尊重し合えるまちをつくる

- ・人権啓発事業 ……143万円
- ・隣保館整備事業 ……45万円

保健・医療サービスを充実する

①生涯にわたる健康づくりを進める

- ・健康づくりの推進 ……505万円
- ・予防接種費助成事業 ……911万円
- ・新型インフルエンザ感染防止対策事業……[再掲80万円]
- ・母子保健対策の推進 ……876万円
▷子育て応援隊活動事業(102万円)▷育児健康支援事業(221万円)▷母子訪問指導(51万円)▷乳幼児健診(420万円)▷むし歯予防対策事業(83万円)
- ・健康増進事業 ……1億75万円
▷特定保健指導(情報提供、動機づけ支援、積極的支援に区分して指導・689万円)▷健康診査(生活習慣病健診、女性のがん検診外・9,276万円)▷歯科健診(歯周病健診・109万円)
- ・健康診査費等助成事業 ……4,040万円
▷妊婦健康診査費(3,069万円)★妊婦歯科健康診断(102万円)▷産婦健康診査費(57万円)▷乳児健康診査費(265万円)▷特定不妊治療費(443万円)★新生児聴覚検査費(105万円)
- ・健康管理システム運用経費 ……593万円
- ・あこう食育推進事業 ……80万円
- ・国民健康保険税
★税率等及び課税限度額の改正
▷医療分・後期高齢者支援金分(負担軽減を図るため、一般会計から2,600万円繰入れ)▷介護分(負担軽減を図るため、一般会計から3,800万円繰入れ)
★多子世帯に係る均等割額減免制度の創設
▷高校生世代までの子ども3人以上を養育している世帯について、3人目以降の均等割額を減免する

②安心できる地域医療体制をつくる

- ・休日急患診療委託料 ……378万円
- ・西播磨病院群輪番制運営委託事業……2,009万円

★印＝新規(拡充)事業（1万円未満四捨五入）

- ★姫路救命救急センター運営費補助金……31万円
- ・市民病院整備事業 ……42億7,164万円
▷第二期基本構想の推進 増築工事外(34億7,185万円)▷施設整備・医療機器整備(7億9,980万円)

生活の安全・安心を確保する

①災害に強いまちをつくる

- ・大規模災害対策用消防資材整備事業 ……120万円
- ・西播磨広域防災備蓄物資整備事業 ……100万円
- ・救援物資対策経費 ……50万円
- ・コミュニティ防災訓練経費 ……48万円
- ・防災総合訓練経費 ……100万円
- ・防災意識普及啓発事業 ……21万円
- ・被災者支援システム運営経費 ……23万円
- ・ひょうご防災ネットワーク運営経費……145万円
- ・気象観測システム運営経費 ……91万円
- ★兵庫県石油コンビナート等総合防災訓練経費……36万円
- ・防災ハザードマップ作成事業 ……80万円
- ・耐震改修促進事業 ……495万円
▷簡易耐震診断▷住宅耐震改修助成▷防災ベッド等設置費補助▷住宅建替工事費等補助
- ★耐震改修促進計画見直し事業 ……420万円
- ・新型インフルエンザ感染防止対策事業……80万円
- ・河川改修事業 ……750万円
▷中広川河川改修外
- ・鞆利根ストックマネジメント課 ……[再掲4,100万円]
- ・農村地域防災減災事業……[再掲6,726万円]
- ・老朽ため池整備事業 ……[再掲240万円]
- ・治山事業 ……1,350万円
▷周世地区外

- ・里山防災林整備事業 ……155万円
▷防災施設整備(有年檜原地区)
- ・津波・高潮危機管理対策事業 ……2,080万円
▷海岸保全施設整備(坂越漁港外)
- ・急傾斜地崩壊対策事業 ……1,155万円
▷有年横尾地区、目坂地区
- ・防災行政無線整備事業 ……1,068万円
▷子局整備外
- ★防災備蓄倉庫整備事業 ……2,440万円
▷各中学校、高雄小学校に設置
- ・避難所等防災施設整備事業 ……182万円
▷避難所トイレ対策として各小学校に井戸の設置
- ・耐震対策補強事業……[再掲1億4,100万円]
- ・幼稚園舎改築事業……[再掲1億9,610万円]

②消防・救急救助体制を充実する

- ・消防団員安全装備品整備事業 ……200万円
- ・救急業務高度化推進事業 ……906万円
- ・A E D整備事業 ……310万円
- ・救助用装備整備事業 ……192万円
- ・消防施設整備事業 ……1億4,062万円
▷消防ポンプ自動車(第9分団)▷水槽付消防ポンプ自動車(上郡消防署)▷消防団詰所整備(第14分団詰所用地取得外)▷小型動力ポンプ整備事業(高野地区外)、消火栓設置
- ★耐震性防火水槽整備事業

③交通安全・防犯意識を高める

- ・自主防犯活動推進事業 ……41万円
- ・暴力団対策事業補助金 ……98万円
- ・地域サポート安全対策事業 ……150万円
- ・交通安全施設等整備事業 ……965万円
- ・公共灯整備事業 ……330万円

④消費生活の安全を守る

- ・消費者行政活性化事業 ……337万円
- ・リサイクル運動推進事業……[再掲48万円]

施政方針にみる
新年度の主要施策と予算のあらまし



穂観光アクションプログラムに基づき、観光協会やJR、関係団体、近隣市町とも連携して、PR活動や旧赤穂上水道をめぐるウォーキングなどのイベント等を実施するほか、義士祭についても、市民の皆さまと一体となって観光客の誘致に努めます。

なお、忠臣蔵サミットを東京において開催することとし、忠臣蔵ゆかりの自治体と協力して「NHK大河ドラマ」の誘致に取り組みます。

就労環境の整備については、高齢者就業機会確保事業への助成などを行い、勤労者福祉の増進に努めます。



塩屋西団地の施設整備工事を実施します。

また、危険空き家等の適正な維持管理に取り組みむほか、新たに空き家情報システムを整備し、空き家対策の充実を図ります。

水道事業については、「赤穂市水道ビジョン」に基づき、管路の改良や配水池等の配水設備の更新、北野中浄水場浄水池の耐震補強や取水ポンプの更新など、安全で良質な水の安定供給に取り組みます。また、「旧赤穂上水道完成400年記念プロジェクト」として啓発事業等を実施します。

産業と交流が盛んな活力のあるまち

★印＝新規(拡充)事業 (1万円未満四捨五入)

活力ある産業を形成する

①地域産業を振興する

- 産業活性化支援事業 ……1,975万円
- ▷住宅リフォーム助成 150件
- 新規学卒者雇用奨励金交付事業 ……604万円
- ▷新規学卒者の正規雇用1人あたり12万円を支給
- 企業誘致促進事業 ……115万円
- 工場立地促進奨励金交付事業 ……1,771万円
- ▷雇用・工場設置奨励金(1,671万円)
- ★オフィス等賃料補助(100万円)

②商業の振興を図る

- 商店街振興対策事業 ……119万円
- 中心市街地にぎわいづくり事業 ……720万円
- ▷加里屋さんもく楽市事業補助 ▷赤穂情報物産館開設事業補助外 ▷市街地にぎわいづくり助成事業補助 ★ご当地グルメ開発推進事業補助 ★シェフ&パティシエ応援事業補助
- 商業活性化対策事業 ……100万円
- 中小企業振興事業補助金 ……333万円
- 中小企業経営安定資金融資預託金 ……3億3,000万円
- 中小企業経営安定資金利子補給 ……100万円
- 中小企業経営安定資金融資信用保証料助成 ……450万円

③地場産品を使った赤穂の魅力を創出する

- 地産地消推進事業 ……140万円
- 地場産業育成事業 ……70万円
- ★農林水産物直売所設置支援事業 ……177万円
- ★赤穂ブランド推進事業 ……40万円

④農業・漁業を活性化

- 水田利用振興事業 ……748万円
- 野生動物対策事業 ……1,615万円
- 環境保全型農業支援事業 ……64万円
- 人・農地問題対策支援事業 ……834万円
- 経営体育成支援事業 ……300万円
- 新規就農総合支援事業 ……525万円
- 農村地域活性化推進事業 ……100万円
- 農地現状調査事業 ……443万円

- 農地・水保全管理事業 ……4,615万円
- 漁業振興安定対策事業 ……576万円
- 土地改良事業補助 ……4,050万円
- 農業用施設整備事業 ……1,801万円
- 基幹水利施設ストックマネジメント事業 ……4,100万円
- 農村地域防災減災事業 ……6,726万円
- 高野排水機場整備事業 ……147万円
- 土地改良施設維持管理適正化事業 ……133万円

- ★土地改良事業団体連合会負担金外
- 漁港整備事業 ……850万円
- ▷施設整備(坂越地区400万円) ▷簡易係留施設整備(福浦地区450万円)

⑤観光の振興を図る

- 義士祭奉賛会補助金 ……2,450万円
- ▷義士祭前夜祭事業(84万円) ▷忠臣蔵交流物産市(270万円) ▷義士祭宣伝事業外(996万円) ▷義士祭パレード等事業(570万円) ▷義士祭観覧席設置事業(230万円) ▷忠臣蔵ウィーク事業(300万円)
- 入湯税引当観光振興事業補助金 ……2,142万円
- 観光アクションプログラム推進事業 ……1,626万円
- ▷観光キャンペーン事業(213万円) ★観光協会事業補助(788万円) ▷観光イベント等補助(374万円) ▷観光ボランティアガイド育成事業(15万円) ★観光客おもてなし事業(120万円) ▷J R赤穂線沿線地域活性化連絡会議負担金(50万円)
- 観光施設整備事業 ……1,720万円

⑥就労環境を充実する

- 高齢者就業機会確保事業 ……1,080万円
- ★シルバー人材センター補助外
- 雇用促進セミナー等事業 ……34万円
- 勤労者住宅資金融資預託金 ……4,000万円

多様な交流を推進する

- ①近隣市町村との広域連携を進める
- 定住自立圏構想推進経費 ……520万円

②特色ある地域間交流を進める

- 義士親善友好都市交流事業 ……501万円
- ▷忠臣蔵サミット実行委員会補助金外
- 文化交流事業 ……66万円
- ★地域間文化交流事業(山鹿市外)
- ③国際理解を深める
- 国際交流推進事業 ……38万円
- グローバル化教育推進事業 ……2,500万円

- ▷ロッキングハム市への中学生、中学校教員の派遣・交流 ▷外国人講師による英語教育(小学校1名、中学校2名) ▷国際理解サポーターの配置 ▷ロッキングハム市 小学生作品交流
- ★アートマイル推進事業

④定住を促進する

- 定住支援推進事業 ……5,060万円
- ▷転入者定住支援金 ▷新婚世帯家賃助成 ▷若者世帯住宅取得支援金 ★お試し暮らし住宅事業外
- 東京あこうのつどい開催経費 ……235万円

交流基盤を整備する

- ①公共交通の利便性を確保する
- ★市内循環バス運行事業 ……1,270万円
- ★デマンドタクシー運行事業 ……910万円
- ▷予約型乗合タクシー運行補助金外(有年地区)
- ②利便性の高い道路網を構築する
- 都市計画道路変更事業 ……210万円
- 都市計画街路事業 ……2億4,990万円
- 生活道路整備 ……5億2,990万円

地域情報化を推進する

- ①地域情報化を推進する
- 高度情報化推進事業 ……1億2,720万円
- 事務改善経費 ……2,280万円
- 戸籍事務電算化事業 ……2,910万円
- 市例規集情報化推進事業 ……794万円
- 情報教育推進事業 ……7,788万円
- 図書館情報化システム事業 ……1,530万円
- 議会情報化推進事業 ……340万円
- 情報基盤整備事業 ……4,400万円

質の高い都市機能の整備

土地利用については、特別指定区域制度の活用に係る資料作成と同時に、用途地域の見直しを行う土地利用計画変更事業を実施します。

土地区画整理事業については、有年地区、野中・砂子地区及び浜市地区においては、



二之丸庭園の整備を進めるほか、野中・砂子公園の整備、赤穂城南緑地において野球場の整備やテニスコート整備に向けた実施設計、また、新たに赤穂ピクニック公園でのドッグランの整備などに取り組みます。

商業振興については、中心市街地にぎわいづくり事業を引き続き実施するとともに、商工会議所等と連携して、新たに「ご当地グルメ開発推進事業」や「シェフ&パティシエ応援事業」への助成を行うなど、商業の活性化を図り地域のにぎわいづくりを推進します。

また、有害鳥獣対策については、猟友会との連携による鹿や猪等の野生動物の捕獲駆除のほか、鳥獣被害防護柵設置費に対する支援などを引き続き実施します。

第3の柱
産業と交流が盛んな活力のあるまちづくり

活力ある産業の形成

地域産業の振興と雇用の場を確保するため、緑地面積率等の緩和制度を活用した市内企業の設備投資の促進を図るとともに、新たに企業の本社機能立地支援のほか、工場立地促進条例に基づく立地企業への支援などによって、企業誘致を推進します。また、住宅リフォーム助成を継続実施するとともに、「新規学卒者雇用奨励金交付事業」を創設するなど、市内産業の活性化に努めます。

農業振興については、農地流動化を促進しながら、新規就農者や認定農業者等の担い手の確保に努めるなど、「人・農地プラン」に則った地域農業の活性化を推進するほか、農業経営者の育成、経営所得安定対策制度の円滑な実施に努めるとともに、農業振興地域整備計画の見直しを行うこと

地場産品の活用については、稲作体験農園の設置などのほか、地場産品の販売加工施設の整備に要する費用の一部を助成する制度を創設するなど、地産地消の推進を図ります。また、赤穂織通を伝承するための活動を引き続き支援するほか、新たに赤穂ブランドのあり方についての調査研究を行うなど、赤穂ブランドの育成にも取り組みます。

水産振興については、漁業振興安定対策として、漁業共済掛金助成のほか、坂越漁港や福浦漁港の施設整備を進めます。

観光振興については、平成28年度から3カ年の新赤

施設整備としては、農薬用施設の防災減災対策としてため池などの総合整備を実施するほか、施設の長寿命化を図るため中山頭首工や赤穂用水などの基幹水利施設の整備を推進します。

森林整備については、林野火災で失った森林の機能を回復させるため補植を行うほか、遊歩道の整備などを実施します。

業を引き続き実施するとともに、商工会議所等と連携して、新たに「ご当地グルメ開発推進事業」や「シェフ&パティシエ応援事業」への助成を行うなど、商業の活性化を図り地域のにぎわいづくりを推進します。

また、有害鳥獣対策については、猟友会との連携による鹿や猪等の野生動物の捕獲駆除のほか、鳥獣被害防護柵設置費に対する支援などを引き続き実施します。

また、有年地区、野中・砂子公園の整備、赤穂城南緑地において野球場の整備やテニスコート整備に向けた実施設計、また、新たに赤穂ピクニック公園でのドッグランの整備などに取り組みます。

生涯にわたり夢を育むまち

★印＝新規(拡充)事業(1万円未満四捨五入)

教育環境を整える

- ①幼児・義務教育を充実する
 - ・新教育課程研究推進事業外……153万円
 - ・教育研究所経費……180万円
 - ・コミュニティ・スクール推進事業……49万円
 - ・命を守る教育推進事業……47万円
 - ・キャリア教育推進事業……150万円
 - ・子どものちから応援事業……121万円
 - ・心いきいき推進事業……984万円
 - ★児童生徒交流会推進事業……182万円
 - ・基礎学力向上推進事業……18万円
 - ・グローバル化教育推進事業……[再掲2,500万円]
 - ・コンピュータCAI研究奨励事業……221万円
 - ・地域サポート安全対策事業……[再掲150万円]
 - ★学習支援教員配置事業……275万円
 - ・情報教育推進事業……[再掲7,788万円]
 - ・読書指導の振興と図書整備事業……502万円
 - ・新学習指導要領対応教材整備事業……454万円
 - ・幼稚園預かり保育事業……4,500万円
 - ・幼稚園未就園児保育事業……46万円
 - ★3歳児保育調査研究事業……30万円
 - ・放課後子ども教室推進事業……237万円
 - ・多子世帯保育料軽減事業……15万円
 - ・学校給食モニタリング事業……23万円
 - ・学校給食標語コンテスト開催経費……20万円
 - ★防虫対策事業……50万円
 - ★食中毒対策事業……255万円
 - ・デジタルテレビ整備事業……785万円
 - ・大規模改造事業……1億8,930万円
 - ・坂越中学校整備事業……2,239万円
 - ・幼稚園舎改築事業……1億9,610万円
 - ・給食センター整備事業……2,150万円
- ②特別支援教育を充実する
 - ・特別支援教育推進事業……2,035万円
 - ▷特別支援教育指導補助員配置事業
 - ▷特別支援教育振興事業

- 援教育ICT推進事業
 - ・特別支援教育事業(8幼稚園)……2,200万円
- ③信頼される学校園づくりを進める
 - ・教育委員会だより発行事業……29万円
 - ・「トライやる・ウィーク」推進事業……352万円
 - ・環境体験事業……175万円
 - ・中学生地域貢献活動推進事業……40万円
- ④若い力を健全に育成する
 - ・青少年健全育成推進事業……196万円
- 生涯学習・スポーツ活動を推進する
 - ①生涯学習を充実する
 - ・生涯学習推進専門員設置事業(1名)……186万円
 - ・子育て学習活動推進事業……448万円
 - ▷地域の子育て家庭に対する育児支援(子育て講座外)
 - ★まちの先生活用事業……30万円
 - ・公民館活動の充実……750万円
 - ・高齢者にやさしい公民館づくり事業……100万円
 - ・図書館事業の普及……3,404万円
 - ・公民館整備事業……1,680万円
 - ・市民会館整備事業……910万円
 - ・耐震対策補強事業……1億1,500万円
 - ★市民会館 耐震対策補強工事
 - ②スポーツ活動を推進する
 - ・市民総合体育館及び城南緑地運動施設等管理委託金……6,780万円
 - ・体育振興事業(体育協会補助金外)……350万円
 - ・スポーツ先進都市推進事業……310万円
 - ・忠臣蔵旗少年剣道大会(第28回)……230万円
 - ・近畿高等学校剣道選抜大会(第10回)……100万円
 - ・赤穂義士杯青少年柔道大会(第10回)……100万円

- ・赤穂義士旗争奪親善ゲートボール大会(第21回)……5万円
- ・坂越湾ヨットレース(第7回)……10万円
- ・赤穂シティマラソン大会開催経費(第6回)……1,800万円
- ・赤穂市長旗争奪少年野球大会開催経費(第3回)……25万円
- ・体育施設整備事業……1,834万円
- ・野外活動センター整備事業……210万円
- ★耐震対策補強事業……2,600万円
- ▷市民総合体育館 非構造部材耐震対策実施設計外
- ▷地区体育館 非構造部材耐震対策工事
- 個性ある地域文化を創造する
 - ①歴史・伝統文化を継承し活用する
 - ・地域文化財調査事業……1,170万円
 - ★歴史文化基本構想策定経費外
 - ・市史等編さん事業……336万円
 - ・文化財保存顕彰事業……20万円
 - ・文化財普及活用事業……195万円
 - ・文化財公開活用事業……440万円
 - ・赤穂城跡整備事業……3,250万円
 - ・赤穂城跡公園整備事業……[再掲5,390万円]
 - ・埋蔵文化財調査事業……778万円
 - ・文化財施設整備事業……1,370万円
 - ★旧赤穂上水道説明板整備外
 - ・民俗資料館整備事業……500万円
 - ・歴史博物館整備事業……340万円
 - ・海洋科学館整備事業……1,780万円
 - ・田淵記念館整備事業……325万円
 - ②文化芸術活動を推進する
 - ・文化会館自主事業助成(文化とみどり財団補助)……2,323万円
 - ・赤穂国際音楽祭開催事業……700万円
 - ・文化会館整備事業……970万円

多様な交流の推進

広域連携については、東備西播定住自立圏形成推進協議会をはじめ、西播磨市町長会、兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会のほか、新たに姫路市を中心とする播磨圏域連携中枢都市圏などを通じて、近隣市町村との連携を推進します。

地域間交流については、笠間市及び山鹿市とのスポーツや文化活動などを通じて姉妹都市交流をはじめ、全国の忠臣蔵ゆかりの自治体との交流を引き続き推進します。

国際理解の推進については、グローバル化教育の一環として、国際交流協会と連携してロッキングハム市との姉妹都市交流を深めるとともに、A L Tと連携した国際理解教育や国際理解サポーターの派遣を継続実施するほか、新たにアートマイル推進事業を実施するなど、地域の国際化に努めます。



定住の推進については、「お試し暮らし住宅事業」を創設するほか、引き続き若者世帯住宅取得支援事業や新婚世帯に対する賃貸住宅家賃の一部助成、転入者定住支援金の交付により、本市への移住・定住の促進と市内経済の活性化に努めます。

交流基盤の整備

公共交通の確保と利便性の向上については、市内循環バス「ゆらのすけ」の運行を拡充するほか、新たに有年地区においてデマンドタクシーを運行するとともに、路線バスロケーションシステムを導入するなど、地域の実情にあった交通体

系をさらに推進します。生活道路の整備については、磯浜橋歩道橋の新設や塩屋野中線道路改良工事の実施設計のほか、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、新赤穂大橋の修繕などを実施します。

都市計画道路の整備としては、赤穂大橋線に係る用地買収や物件移転補償など事業の推進を図ります。また、国道2号バイパス部分の早期整備及び国道250号の改良工事について、国、県に引き続き要請し、事業の促進を図ります。

地域情報化の推進

行政事務の情報化については、「社会保障・税番号制度」が平成27年10月から市民へのマイナンバー通知によって開始されたことに伴い、個人情報により適正な取り扱いによる行政事務の効率化を図るとともに、国と地方団体との連携による強靱なセキュリティ対策を行うなど、個人情報保護対策に万全を期します。また、小・中学校におけ

るデジタル教材やインターネットなどを活用した情報教育を推進し、授業の活性化や児童生徒の情報活用能力の向上を図ります。

第4の柱

生涯にわたり夢を育むまちづくり

教育環境の整備

教育環境の整備については、教育振興基本計画(赤穂教育プラン)に基づき、「夢を育む教育」の創造を目指し、総合的かつ計画的に推進します。

幼児教育の充実については、幼児を持つ家庭や地域との連携を深めるとともに、幼児の「生きる力」の基礎を育み、一人ひとりの発達や特性に応じたきめ細やかな教育を推進します。義務教育の充実については、研修会等を通じた教職員の資質と指導力の向上を図り、基礎的・基本的内容を確実に定着させるなど、学力向上を目指す教育活動

の充実に努めます。また、社会体験やボランティア活動などを通じて勤労観・職業観を醸成し、将来への夢や希望を育むキャリア教育の推進に取り組みのほか、人権教育・道徳教育の充実に努めるとともに、救急救命や防災教育などを通じて命を大切にすることを進めます。

児童生徒の自主的・主体的な取組を支援する施策としては、中学校生徒会を中心とする生徒交流会の実施や、児童生徒交流大会の開催を通して、各学校の取組の充実に努めます。子どもたちの主体的な学習活動の充実については、学習支援教員を配置し、個に応じたきめ細かな支援を行います。

特別支援教育の充実については、特別支援教育指導補助員の活用やタブレットを用いた体験的な授業づくりの実践など、障がいの特長に応じた適切な指導を行います。また、地域に開かれた学校園づくりとしては、コ

ミュニティ・スクール推進事業、「トライやる・ウィーク」推進事業、環境体験事業や中学生地域貢献活動推進事業などを通して地域との絆を深め、地域と連携した学校園づくりを進めます。安全・安心の確保及び若い力の健全育成としては、青少年育成推進委員や学校サポートチームと連携するとともに、関西福祉大学や関係機関との連携を図り、カウンセラーや「こころの教室相談員」の配置による教育相談活動の充実に努めます。施設整備としては、赤穂小学校の大規模改造工事を実施し、教育環境の向上を図るほか、引き続き赤穂幼稚園など3幼稚園において園舎改築工事を行い、大規模地震への備えを着実に推進します。

生涯学習・スポーツ活動の推進

中央公民館や各地区公民館を拠点として、体系的な生涯学習の場を提供していくため、子ども教室などの各種講座を引き続き開催す

**施政方針にみる
新年度の主要施策と予算のあらまし**



保護条例や情報公開条例の適正な運用に努めるほか、インターネット等さまざまな情報媒体の有効活用を図り、情報の共有化を深めるとともに、パブリックコメント制度や審議会等の委員の市民公募など、市民参加の機会を引き続き設けます。行政情報の提供については、広報あこう及び早かごセミナーのほか、新たに動画配信による情報提供を行うなど、より充実した広報活動を行うほか、開かれた市政を推進するため、市長や職員が率先して地域に向けて直接市民の皆さまと対話する「まちづくり市長懇談会」を引き続き実施します。

男女共同参画社会づくり

基金を取り崩さざるを得ない状況が続いていますが、健全で持続可能な行政運営を推進していくために

事業を引き続き実施し、子どもの読書環境の整備に努めるほか、ブック宅配サービスとの継続実施や電子書籍の充実を図ります。スポーツ活動の推進については、スポーツ都市宣言を契機に、新たに整備したスポーツ・レクリエーション施設をはじめ、恵まれたスポーツ環境を最大限に活かしながら、スポーツ推進計画に基づく事業を効率的・効果的に実施し、スポーツ先進都市の実現を目指したスポーツ活動の場と機会の充実に努めます。生涯スポーツの推進については、体育協会や関係スポーツ団体と連携しながら、市民総合体育祭や各種スポーツ大会、スポーツ教室の開催などを支援するほか、地域におけるスポーツ・レクリエーションの普及に努めます。また、スポーツの振興と交流機会の拡大を図るため、市長旗争奪少年野球大会や忠臣蔵旗少年剣道大会、赤穂義士杯青少年柔道大会などを継続実施するほ

市民と行政がともに歩むまち ★印=新規(拡充)事業(1万円未満四捨五入)

市民との協働を推進する
①開かれた市政を推進する
・高等教育機関連携推進事業
……20万円

・戸籍事務電算化事業
…… [再掲2,910円]
★個人番号カード交付事業……936万円
・市例規集情報化推進事業
…… [再掲794万円]

②市民と行政の情報共有化を進める
★広報の充実
……1,173万円
▷動画配信用機材整備外
・情報公開・個人情報保護推進経費
……95万円
・ホームページ運営経費……500万円
・窓口発ふるさと赤穂PR事業
……40万円

・情報基盤整備事業
…… [再掲4,400万円]
・固定資産評価資料作成事業
……3,700万円
・徴収対策事業
……1,700万円
▷市税等クレジット収納導入経費外
・入札事務改善経費
……74万円
★使用料・手数料等審議会開催経費
……73万円

③男女共同参画社会を築く
・男女共同参画社会づくり推進事業
……208万円

・行政評価推進事業
……34万円
・指定管理者選定委員会開催経費
……10万円
★ふるさとづくり寄付金推進事業
……203万円
▷寄付者へ贈呈する特産品の充実
・公共施設等総合管理計画策定事業
……895万円

多様なコミュニティ活動を活性化
①多様なコミュニティ活動を活性化
・まちづくり振興協会補助金
……2,678万円
・地区まちづくり支援事業……778万円
・集会施設設置事業
……336万円
・コミュニティセンター等整備事業
……35万円

▷固定資産台帳システム導入経費外
★総合戦略推進事業
……22万円
★市議会議員選挙
……1,300万円
▷平成29年4月8日 任期満了
★参議院議員選挙
……2,200万円
▷平成28年7月25日 任期満了
★赤穂土地改良区総代選挙……111万円
▷平成28年12月16日 任期満了
★兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員選挙
……160万円
▷平成28年8月7日 任期満了

健全で効率的な行政運営を行う
①健全で効率的な行政運営を行う
・高度情報化推進事業
…… [再掲1億2,720万円]
・事務改善経費…… [再掲2,280万円]

は、職員一人ひとりが危機管理能力やコスト意識と経営感覚を身につけ、市民の皆さまに質の高い行政サービスを提供していかねばなりません。このため、職員の能力と業績を重視した人事評価制度を推進し、人材育成に努めるとともに、職員研修の充実により職員の資質の向上を図ります。

さらに、特色ある地方創生を目指し「赤穂市総合戦略」を総合的かつ計画的に推進するため、一部の組織機構を見直し、新たな行政課題にも的確に対応します。なお、使用料、手数料等については、消費税率の引上げや現行料金制定以来8年目を迎えることから、行政サービスと負担の均衡について審議会に諮りたいと

考えています。今後においても、厳しい行政環境が続くことが予測されますが、将来に向けて責任ある行政を“と”いう初心を忘れることなく、市民の皆さまと協働して「元気で魅力あふれるまち」を目指して全身全霊で邁進してまいりますので、段階のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

施設整備としては、市民会館耐震対策補強工事のほか、尾崎公民館講堂の空調設備改修工事などを実施します。子育て学習活動推進事業については、子育て悩み相談や子育てグループの育成に努めるほか、各地区公民館での子育て出前講座を継続実施します。図書館については、子ども読書活動推進計画に基づいて、絵本講座やブックスタート事業などの読書活動

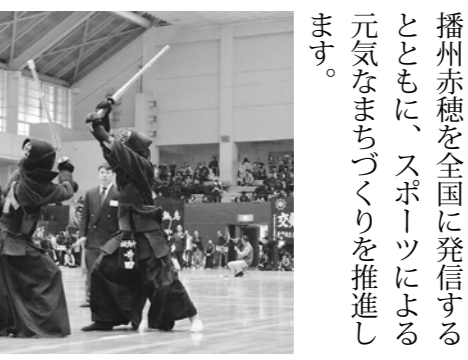


るほか、「まちの先生」として登録されたさまざまな生涯学習の指導者に、広く活躍の場を提供することにより、多様化する市民ニーズに応えます。

生涯スポーツの推進については、体育協会や関係スポーツ団体と連携しながら、市民総合体育祭や各種スポーツ大会、スポーツ教室の開催などを支援するほか、地域におけるスポーツ・レクリエーションの普及に努めます。また、スポーツの振興と交流機会の拡大を図るため、市長旗争奪少年野球大会や忠臣蔵旗少年剣道大会、赤穂義士杯青少年柔道大会などを継続実施するほ

か、赤穂シティマラソン大会や坂越湾ヨットレース、義士旗争奪ゲートボール大会などの広域大会の開催を通じて、赤穂の魅力と活気あふれる忠臣蔵のふるさと播州赤穂を全国に発信するとともに、スポーツによる元気なまちづくりを推進します。

施設整備としては、市民総合体育館などの備品整備のほか、地区体育館9館の非構造部材耐震化工事や市民総合体育館の非構造部材耐震化に係る調査及び実施設計などを行います。



事業として、引き続き赤穂城跡の二之丸石垣の整備などを進めるほか、文化財施設整備として、旧赤穂上水道の説明板を設置します。文化財の保存活用については、埋蔵文化財発掘調査のほか、有年考古館において引き続き特別展や企画展を開催するとともに、新たに歴史文化基本構想策定に着手するなど、積極的な公開と活用を努めます。

鑑賞事業としては、能や松竹大歌舞伎などを開催するほか、市民参加型事業として、吹奏楽・金管バンドの祭典やオーケストラと合唱の楽しみ2016などの実施、また、ヴァイオリンアンサンブル教室や吹奏楽教室を引き続き開催します。なお、文化団体と連携しながら、市民文化祭や美術展、観月会などを開催する

芸術文化活動の拠点施設としての文化会館については、市民の皆さまの多様なニーズに応え、広く利用される交流の場となるよう運営に努めます。

近年、市民の市政への関心が高くなっている中、市民と行政だけではなく、企業や各種団体、NPO、大学等との協働によるまちづくりについても推進していく必要があります。このため、市政のあらゆる分野において、個人情報



ほか、児童合唱団、勤労者芸術文化振興事業などの市民の芸術文化活動に対して引き続き支援を行います。

**第5の柱
市民と行政が
ともに歩む
まちづくり**

市民との協働

写真で見る予算

総合戦略推進事業

赤穂ブランド推進事業



事業費 **40万円**
一般財源 **40万円**

塩を活かした商品の開発や農林水産物のブランド化を推進し、地域産業の競争力の強化に取り組みます。

乳幼児一時預かり事業

事業費 **560万円**
国庫支出金 **53万円**
県支出金 **53万円**
一般財源ほか **454万円**



家庭での保育が一時的に困難となった乳幼児を預かる乳幼児一時預かりを赤穂すこやかセンターで実施し、子育て世代の育児に対する心理的・身体的負担の軽減を図ります。

定住支援推進事業



事業費 **5,051万円**
一般財源ほか **5,051万円**

新婚世帯への家賃助成や転入世帯・若者世帯への住宅取得支援を継続するとともに、新たにお試し暮らし住宅事業や移住体験バスツアーを実施し、さらなる定住促進に取り組みます。

都市再生整備事業

事業費 **5億2,700万円**
国庫支出金 **1億7,146万円**
市債 **3億1,460万円**
一般財源 **4,094万円**



JR坂越駅及びJR有年駅周辺における道路整備や公園整備を継続実施し、駅周辺の賑わいの再生と歴史・文化遺産と共生した安全・安心な都市の構築を推進します。

観光協会事業補助



事業費 **410万円**
一般財源 **410万円**

赤穂観光協会と連携し、観光PR活動や旧赤穂上水道をめぐるウォーキングイベント等の実施、外国人観光客の誘客促進への対応など観光資源の有効活用を図ります。

播磨圏域連携中枢都市圏形成

事業費 **1,918万円**
一般財源ほか **1,918万円**



姫路市を中心とする播磨圏域8市8町による『連携中枢都市圏ビジョン』に基づいて、定住相談会の合同実施や高校野球親善試合などの連携事業を推進します。

中学生第3子手当支給事業



事業費 **305万円**
一般財源 **305万円**

第3子以降の中学生の児童手当に月額5千円を上乗せして支給することにより、多子世帯の経済的負担の軽減を図ります。

防災備蓄倉庫整備

事業費 **2,440万円**
国庫支出金 **720万円**
県支出金 **640万円**
一般財源 **1,080万円**



災害時に避難所となる小・中学校などに新たに防災備蓄倉庫を整備し、防災施設の充実強化に努めます。